

1. 交付金事業の名称 資源・エネルギー教育推進事業
2. 交付金事業の事業主体 富山県
3. 交付金事業の実施場所 富山県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【富山県事業】

○実験器具・実験材料の整備

- ・原子力・放射線の学習に関する教材の整備（高岡工芸高校、砺波高校）
環境放射線モニタ、放射線の性質実験器、放射線観察実験材料一式（ドライアイス・エタノール）等を整備し、原子力・放射線の学習に活用する。
- ・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備（高岡工芸高校、高岡南高校、砺波高校）
燃料電池実験セット、エタノール燃料電池学習キット、バイオ水素エネルギー実験キット等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用する。

【滑川市事業】

○実験器具・実験材料の整備

- ・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備
市内の7つの小学校を対象に、電気の利用実験器、風力発電実験器、火力・水力発電実験器等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用する。

【小矢部市事業】

○実験器具・実験材料の整備

- ・原子力・放射線の学習に関する教材の整備
市内の1つの中学校を対象に、ペルチェ式簡易霧箱を整備し、原子力・放射線の学習に活用する。
- ・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備
市内の1つの中学校を対象に、手回し発電機、燃料電池自動車、各種金属板等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用する。

【南砺市事業】

○実験器具・実験材料の整備

・原子力・放射線の学習に関する教材の整備

市内の１つの中学校を対象に、小型ペルチェ霧箱や放射能鉱物標本を整備し、原子力・放射線の学習に活用する。

・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備

市内の１つの中学校を対象に、ミニ風力発電器、エタノール燃料電池発電キット、発電棒等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用する。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 3,801,768 円

交付金充当額 3,801,768 円

6. 交付金事業の成果及び評価

事業終了後に生徒に対して実施したアンケート結果による理解度については、８０％の目標に対し８１％（達成度：１０１％）の実績で、達成できていた。このことから、教科書を用いた座学だけではなく、実際に実験などを行う体験的な学習を行う事により、放射線やエネルギーに関する興味・関心が高まり、その結果、生徒の理解が深まったと考えられる。

満足度については、目標の８５％に対して、８０％（達成度：９４％）となっており、次年度も今年度同様に、今後のエネルギー教育の指導に活かしていくこととした。なお、購入した機器については、次年度以降も継続して授業等で活用していく。